

手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議（平成27年度第3回）

結果概要

日時：平成27年11月27日（金）午前9時30分～11時
場所：鳥取県庁 特別会議室（議会棟3階）
出席者：別紙のとおり

○報告事項

◇ 第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の開催結果について（資料1）

第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園（以下「大会」という。）の結果について、その概要を報告した。

【各委員の意見】

特になし。

○協議事項

◇ 大会への御意見、御感想（資料2）

会議に先立ち、大会の良かった点、改善すべき点、その他の意見や感想等について、各委員から御報告をいただいた。（報告内容の一覧は、資料2のとおり。）

【各委員の意見】

〔情報保障〕

- ・会場が広くなれば、情報保障が弱くなってしまう。サテライト会場やあいサポート米子マルシェなども含めて、手話通訳を頼みたくても（周りに手話通訳がいなくて）遠慮してしまったという声を聞いた。来年、会場がさらに広がるのであれば、情報保障をしっかりと確保してほしい。〔廣田委員〕
- ・情報保障のため、全国ろうあ者大会などで行われているように、会場のスクリーンの例えば左側には常に手話通訳が映っていて、右側に舞台の様子を映すようなやり方にしてはどうか。〔森原委員〕
- ・演技司会の今井さんは、早瀬さんの通訳をされていたのであって、会場全体の通訳者ではない。手話が見やすい衣装ではなかったし、たとえ今井さんが手話をされたとしても、別に手話通訳者が横に付く形にした方が良かった。〔森原委員〕
- ・障がい者差別解消法が来年4月から施行される。是非、そのモデルケースの役割を果たすような大会であってほしい。大会の関係者（委託業者とその関係する業者を含む）全員が、そのことを理解し、実現に向けて尽力してほしい。〔廣田委員〕

〔会場準備〕

- ・サテライト会場の準備が十分ではなかった（音声が流れない、椅子が用意されていない）。企画推進会議でもサテライト会場の準備は議論に上がっていたので、十分な準備が行われていればよかった。〔田中委員〕
- ・もっと多くの高校生に素晴らしい演技を見てもらいたかった。会場に高校生用の席を確保して、各高校から何名か観覧してもらおうようなことを検討してほしい。〔山内委員〕
- ・一番早い人で午前5時30分から入場を待ったようだ。運営側は想定外のことだったと思う。来年は、入場方法と確実な情報提供の方法を十分に検討してほしい。〔廣田委員〕
- ・託児所が会場と離れていた。そもそも、託児所が設置されているということの周知がなされていなかったし、会場の施設内に設けた方がよかった。〔国広委員〕
- ・何のために何をするのか、何がなくて何があるのか、ない場合は何故ないのかをはっきりさせることが必要。この点を明らかにしないと来年も同じこと（失敗）を繰り返してしてしまう。〔国広委員〕

〔ボランティア〕

- ・手話ボランティアを募集することの決定が遅く、声を掛けても調整できない人が多かった。もっと早く（観覧募集チラシの配布と同時期）ボランティアの募集を決めてもらえれば、予定を調整しやすかったと思う。〔田中委員〕
- ・事前説明が大会直前に行われたが、平日の昼間のため、手話サークルのメンバーは誰も出席することができなかった。大会当日の待ち合わせ場所をはじめ、内容がよく分かっていない状況でボランティアを行う事態となってしまった。また、スタッフは白シャツだと言われたのでわざわざ買って準備したのに、当日手話スタッフ用のTシャツを渡されたことがあった。〔田中委員〕〔国広委員〕
- ・ボランティア保険に加入していたのか。〔国広委員〕
- ・Tシャツの件も含め、情報提供や連携が不十分だった。〔国広委員〕

[その他]

- ・まだ2回目の開催であるにもかかわらず、高校生の演技内容のレベルが非常に高まっていた。素直に驚いた。関係者によるしっかりしたPRが行われた成果だと思う。〔小椋委員〕
- ・米子駅から会場を結ぶシャトルバスについて、午前8時から30分単位で運行される予定と聞いていたが、自分が乗ろうとした8時30分発が運行されないとされた（佳子内親王殿下の御着の時間の関係）。それはおかしいと言って運行してもらったが、（本来の運行の目的とは）感覚がずれているのではないかと思った。〔小椋委員〕
- ・役を振ってもらえれば、何でも協力する。是非、来年は検討をお願いしたい。〔国広委員〕

○その他

◇ 今後の日程について（資料3）

今後の日程について、事務局から説明。

【各委員の意見】

- ・アンケートによると、学校によっては公休を適用できるとのこと。そうであれば、連休にこだわる必要性はないと思う。連休であれば宿泊先を確保しにくい状況になる。是非、配慮してほしい。〔国広委員〕
- ・早めに日程を決めてほしい。そうすれば学校が早めに予定を立てて、動きやすくなる。〔国広委員〕
- ・全国手話検定試験が来年10月15日（土）、16日（日）、22日（土）に開催される。多くの関係者が動員されるので、この日程の開催は困難。承知しておいてほしい。〔国広委員〕
- ・学校は、今の時期には来年の予定を立てる。あらかじめ日程が分かっていたら、大会を考慮して年間行事予定を立てることができる。是非、早めに日程を決めてほしい。また毎年、開催時期が固定されていれば、予定がより立てやすい。開催場所の決定も、宿泊先の確保のために重要。〔霜村代理〕

◇ 予算の執行状況について（資料4）

予算の執行状況について、事務局から説明。

【各委員の意見】

- ・大会の準備を円滑に進めるため、早めに委託業者を選定してはどうか。〔国広委員〕
- ・ポロシャツの売上げや大会公式グッズの売上げは、実行委員会に歳入されたのか。〔田中委員〕
- ・昨年の大会で、公式キャラクターがかわいいので、キャラクターグッズが売っていれば買ったのという高校生の意見があった。公式グッズの商品化は難しかったのか。〔田中委員〕

◇ 手話パフォーマンス甲子園応援自動販売機について（資料5）

手話パフォーマンス甲子園応援自動販売機の設置状況について、事務局から説明。また、他に設置場所がないか等、状況提供やPRへの御協力を依頼。

【各委員の意見】

- ・各学校にコココーラの自動販売機が色々と設置されている。こうした既存のものを置き換えることはできないか。〔田中委員〕

○会議の様子

